



**Q4** 病床数

- 無床
- 200床未満
- 200床以上～400床未満
- 400床以上

**Q5** 貴院は特定機能病院ですか。

- はい
- いいえ

**Q6** DPC対応についてお伺い致します。

- DPC対象病院等（準備病院含む）
- 対応していない

**Q7** 貴施設で画像診断管理加算を算定していますか。（複数回答可）

- 画像診断管理加算1を算定している
- 画像診断管理加算2を算定している
- 画像診断管理加算3を算定している
- 画像診断管理加算を算定していない

**Q8** 診療放射線技師数をお伺い致します。  
非常勤およびパートを含めて常勤換算してください（1ヶ月の勤務時間が160時間で常勤1人となります）

技師数

医療法改正による診療用放射線安全管理についてお伺い致します。

**Q9** 診療用放射線安全管理の取り組み状況

- 全ての放射線機器について対応した
- 管理・記録対象医療機器（10品目）は対応した
- 管理・記録対象医療機器（10品目）の一部は対応した
- 未だ対応していない

**Q10** 今回、個別の点数評価がされなかったために、現場で困っている理由（複数回答）がありましたら教えてください。

- 線量管理等業務量が増えるが、技師の増員ができない
- 線量管理等のソフト購入ができない
- 医療安全管理者や専任技師の業務に見合った評価がされていない
- その他
- 特になし

**Q11** 医療安全対策加算を算定していますか。

- 加算 1 を算定している
- 加算 2 を算定している
- 算定していない

2022年度（令和4年度）診療報酬改定について

**Q12** 診療報酬改定全体についての印象

- 非常に厳しい
- まあまあ厳しい
- 前回とそんなに変わらない
- 前回より良い
- 分からない

<画像診断・検査関連>

報告書管理体制加算（退院時 1 回 7 点）について伺います。

**Q13** 報告書管理体制加算を請求しますか。

- 請求している
- 今後請求予定である
- 請求できない
- 請求しない

**Q14** Q13で「請求できない」と回答した理由を教えてください。（複数回答可）

- 画像診断管理加算 2 もしくは 3 を請求していない
- 専任の診療放射線技師が確保できない
- 院内での確認漏れ防止体制の確保が難しい
- その他の理由

画像診断管理加算 3（340点）について

**Q15** 特定機能病院として加算 3 を請求していますか。

- 請求している
- 請求していない
- 今後請求予定である
- 特定機能病院ではない

**Q16** 10-2. 加算 3 の施設基準に人工知能に関する安全管理が追加されたことについてお伺い致します。（複数回答可）

- 関係学会の定める指針に基づいて、既に適切な安全管理を行っている
- 適切な安全管理についてはこれから対応予定である
- 経過措置が定められているが対応は厳しい

MRI肝エラストグラフィ加算（600点）についてお伺い致します。

**Q17** MRI肝エラストグラフィ加算を請求していますか。

- 請求している
- 請求していない
- 今後請求予定である
- 検査を実施していない

**Q18** Q17で加算を「請求していない」と回答した理由を教えてください。

- 画像診断管理加算 2 もしくは 3 を取得していない
- 画像診断を専ら担当する常勤の医師 3 名が確保できない
- その他の理由

**Q19** 心臓カテーテル法による諸検査での冠動脈血流予備能測定検査加算（循環動態解析装置による7, 200点）についてお伺い致します。

- 請求している
- 請求していない
- 今後請求予定である
- 検査を実施していない

血流予備量比コンピューター断層撮影料（FFRCT）（9,400点）の施設基準が緩和されたことについて伺います。

**Q20** 血流予備量比コンピューター断層撮影料（FFRCT）（9, 400点）について伺

- 請求している
- 請求していない
- 検査を実施していない

**Q21** 施設基準が緩和されたことについてお伺い致します。

- 今後は請求が可能となる予定である
- 請求件数が増える予定である
- これまでと変化はない
- その他ご意見

**Q22** 超音波減衰法検査（200点）についてお伺い致します。

- 請求している
- 請求していない
- 今後請求予定である
- 検査を実施していない

**Q23** 骨塩定量検査R E M S法（腰椎140点）、（大腿骨同時検査加算55点）についてお伺い致します。

- 請求している
- 請求していない
- 今後請求予定である
- 検査を実施していない

前立腺針生検法（MRI 撮影及び超音波検査融合画像によるもの8,210点）についてお伺い致します。

**Q24** 診療報酬の請求についてお伺い致します。

- 請求している
- 請求していない
- 今後請求予定である
- 検査を実施していない

Q25

施設基準に「医療機器について、適切に保守管理がなされていること」という文言が入っている件についてお伺い致します。

- 機器の保守管理等の必要性が明文化されていることは良いと思う
- そもそも診療放射線技師の重要な役割であり、明文化は当然である
- 明文化されると必須項目となり、保守管理の業務が増えるだけである
- その他ご意見

Q26

経気管肺生検法（仮想気管支鏡を用いた場合）の「ガイドシース加算（500点）」についてお伺い致します。

- 請求している
- 請求していない
- 今後請求予定である
- 検査を実施していない

頭蓋内腫瘍摘出術における「術中MRI撮影加算（3,990点）」についてお伺い致します。

Q27

保険請求について

- 請求している
- 請求していない
- 今後請求予定である
- 検査を実施していない

Q28

「術中MRIガイドライン」について

- 知っている
- 知らない

Q29

歯科部分パノラマ断層撮影（診断料 20点、撮影料 28点、電子画像管理加算 10点）についてお伺い致します。

- 請求している
- 請求していない
- 今後請求予定である
- 検査を実施していない

<放射線治療>

放射性同位元素内用療法管理料、放射線治療病室管理加算についてお伺い致します。

Q30

以下の点数新設における保険請求についてお伺い致します。  
（神経内分泌腫瘍に対するもの2, 660点、褐色細胞腫に対するもの1, 820点）

- 請求している
- 請求していない
- 今後請求予定である
- 治療を行っていない

**Q31** 放射線治療病室管理加算において評価された「治療用放射性同位元素による治療の場合（6, 370点）」についてお伺い致します。  
当該病室の画壁等の外側における実効線量が1週間につき1mmSv以下になるようにクールダウンすることについて

- 既に対応しているので問題ない
- 病室の管理等が大変である
- その他ご意見
- 治療を行っていない

体外照射での「1回線量増加加算」についてお伺い致します。

**Q32** 全乳房照射の増点690点について

- 請求している
- 請求していない
- 今後請求予定である
- 治療を行っていない

**Q33** 前立腺照射（3Gy以上）1, 400点について

- 請求している
- 請求していない
- 請求できなくなった
- 今後請求予定である
- 治療を行っていない

**Q34** ホウ素中性子捕捉療法BNCT（187, 500点）の新設についてお伺い致します。

- 請求している
- 請求していない
- 今後請求予定である
- 治療を行っていない

**Q35** 粒子線治療の適用拡大についてお伺い致します。

- 請求している
- そもそも請求していない
- 今後請求件数が増える予定である
- 治療を行っていない

<あとがき>

診療報酬政策立案委員会の活動等について

**Q36** 会員の皆様には、今期のアンケートも含め多大なご協力に感謝申し上げます。引き続き、診療報酬政策に必要な資料作成等にお力添えいただけますと幸いです。  
さて、医療経済の配分には上限があり、新設される項目と同時に、見合った減点を伴う傾向にあることは、周知のことと思います。この状況を鑑み、施設要件等に“より安全で高度な医療を推進するために診療放射線技師の配置が必要である”という趣旨の提案を、安定した雇用という観点も含め行っております。また、近年の医療機器の自動化やAIの導入等の動向からも、これからの診療放射線技師の在り方が問われるフェーズであるとも感じております。  
診療報酬政策立案委員会は、診療報酬政策という分野でこれらについて議論しておりますが、会員の皆様にも多くのご意見があるかと思っておりますので、是非この機会に忌憚のないご意見をお聞かせください。  
例）診療報酬政策立案委員会の方向性、取り上げるべき課題について  
診療報酬政策立案委員の選出について（所属等のバランスなど）  
日本画像医療システム工業会（JIRA）等、他団体との連携について（連携希望団体案含む）  
今回の診療報酬改定の内容、次回改定への要望について  
等、自由にご記入下さい。

コメント欄